

本日の案件は、５件でございます。

初めに「こども政策に係る会議体の設置について」ご説明いたします。

本年６月に閣議決定されました「こども未来戦略方針」に関連するこども政策に、本市としても速やかに対応するため、市長をトップとした会議体を設置することにいたしました。

名称は「こども政策加速化会議」として、部長会議メンバーによる構成といたします。

第１回の会議を１０月１３日に行い、こども政策に係る事業の実施状況などを確認したいと考えております。

詳細につきましては、部長より説明をいたします。

【健康こども部長】

それでは詳細について、ご説明いたします。

この会議体設置の目的につきましては、資料にも記載しておりますが、「こども未来戦略方針」に記載されている加速化プランの内容が多岐に渡り、市全体で横断的に取り組む必要があることから、情報共有や方向性の確認、部署間の企画・調整を予定しております。

まずは、加速化プランに記載されている施策の取組状況について共有した上で、実施内容や実施予定の有無、現段階では情報が少なく判断がつかないものなど、仕分けを行いながら今後の方向性について確認をしてまいりたいと考えております。

また、加速化プランの内容については、今後、国から詳細な情報発信が考えられることから、これらの情報も注視し、適宜、対応を協議できるよう進めてまいります。

【市長】

次に、案件２「とまっこアプリの運用開始について」ご説明いたします。

こども・子育てに特化した情報をプッシュ型で配信できるアプリが、１０月１日より運用開始となります。

このアプリの運用により、こども・子育てに必要な情報が一元化され、電子母子健康手帳としての活用も可能となりますので、多くの市民の皆様に御利用いただきたいと考えております。

詳細につきましては、部長より説明をいたします。

【健康こども部長】

それでは、「とまっこアプリ」についてご説明をいたします。

これまで、子育て応援とまっこLINEより妊娠期や子育て期に関するさまざまな情報を発信してまいりましたが、１０月からは「とまっこアプリ」より、プッシュ型の情報提供を行ってまいります。

ただいま前方のスクリーンには、アプリのホーム画面を表示しておりますが、アプリでは予防接種のスケジュール管理だけでなく、お子さまの成長記録を残すことや写真と共にお子さまの記念日を登録することも可能となり、記録された内容は家族間で共有することができるため、家族みなでお子さまの成長を見守り、振り返りながら、日に日に成長していく姿を確認できるようになります。

また、イベントの検索や沐浴等の子育てに関する動画や情報をご自身で取得することも可能となりますので、不安を解消しながら安心して子育てがで

きるような環境づくりにつなげられるよう、わかりやすく伝わりやすいアプリを構築してまいりたいと考えております。

この他にも、市内の保育園や幼稚園に関する情報やイベント情報の発信、子育て相談窓口の案内など、こども・子育てに関する情報を一元化してまいります。

【市長】

次に、案件3「すこやかロードの認定について」ご説明いたします。

9月1日に北海道健康づくり財団より、拓勇地区にある「そよ風と遊ぶ道」が「すこやかロード」に認定されました。

既に認定されている「木もれびの道」「緑ヶ丘公園（金太郎の池周辺）」について、3コース目の認定となります。

今後も、健康寿命の延伸に向けた運動習慣の定着のためにも「すこやかロード」の周知啓発に努めてまいります。

詳細につきましては、部長より説明をいたします。

【健康こども部長】

それでは、資料に沿ってご説明をいたします。

そよ風と遊ぶ道は、沼ノ端の拓勇地区住宅街を囲むように整備されている、全長 7.2 km、約 1 時間半を要する市内でも最も長い歩行者専用道路となっており、起伏もほとんどなく、たいへん歩きやすいコースとなっております。

ゴール近くには桜並木があるほか、ツツジやナナカマド、ミズナラ（どんぐり）など、さまざまな樹木が立ち並んでおり、歩きながら四季を感じることができるほか、拓勇公園や白鳥公園などの大きな公園もありますので、ウォーキングだけではなく、ご家族などで楽しむこともできるコースとなっております。

また来年は、こちらのコースでウォーキングイベントを開催する予定でお

りますので、多くの方にこのコースを知っていただくとともに、イベントにも御参加いただき、日頃の健康増進のためにも運動の習慣化として、気持ちの良い汗をかいていただきたいと考えております。

【市長】

次に、案件4「新型コロナワクチンの秋開始接種について」ご説明いたします。

本市では9月30日より接種が可能となり、接種対象の方には、9月20日より順次、接種券を発送しておりますので、接種を希望される方は、新しく届く接種券を使用して接種をしていただければと思います。

詳細につきましては、部長より説明をいたします。

【健康こども部長】

それでは、資料に沿ってご説明をいたします。

令和5年秋開始接種は、9月30日から令和6年3月31日まで実施をいたします。

使用するワクチンは、オミクロン株XBB.1.5対応の1価のワクチンとなり、初回接種を完了した生後6ヵ月以上の全ての年代が対象となりますので、約13万2千人の方が対象者となり、この度は茶色の接種券を9月20日から順次発送しております。

また、初回接種は原則的にオミクロン株XBB.1.5対応の1価のワクチンを使用し、秋開始接種においても継続いたしますので、接種を希望される方は予約を入れていただき、接種を受けていただくようお願いいたします。

【市長口述】

次に、案件5「苫小牧市ロゴマークについて」ご説明いたします。

9月11日から9月18日の期間に実施いたしました市民投票に

は、多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。

それでは、投票により選ばれた作品を発表いたします。

こちらのパネルをご注目ください。発表いたします。

（白幕をはずす）

こちらの作品を「苫小牧市ロゴマーク」として決定いたしました。

詳細につきましては、部長より説明をいたします。

【総合政策部長】

それでは、苫小牧市ロゴマークについて、ご説明いたします。

ロゴマークは、本市をPRするためのツールとして、公募により作成をいたしました。

7月10日から8月10日までの約1か月間において、デザインの募集を行い、応募のありました合計246作品の中から、選考委員会、市民投票を経て、こちらのデザインに決定したところでございます。

応募者は、山口県在住のグラフィックデザイナー、山下剛（ヤマシタ タケシ）さんです。

今回決定いたしましたロゴマークは、市のみならず、市民や企業の皆様にもお使いいただきたいと考えております。

なお、ロゴマークの使用開始については、10月末を予定しており、現在データの調整などを行っているところでございます。準備が整い次第、あらためて市のホームページ等で周知をさせていただきたいと考えております。

市としましては、ロゴマークが多くの市民や企業の皆さんに浸透するように、今後、積極的に活用してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

【市長】

説明は以上でございます。ご質問があれば、お受けいたします。